

環境教育「まず、今できることから」

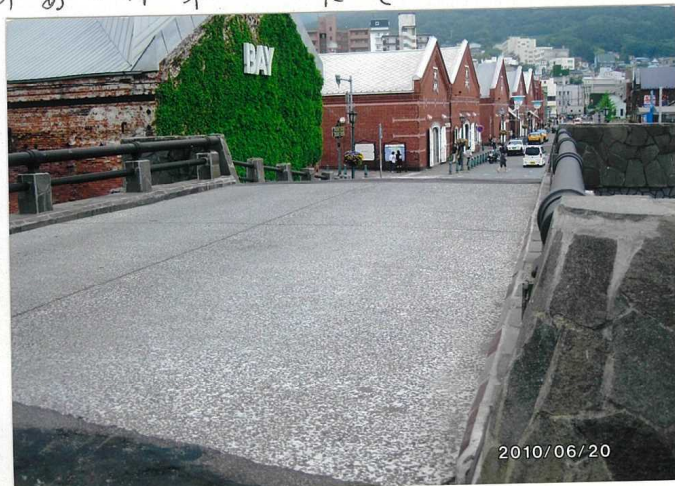
歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



2010/06/20

長距離電話料金が安くなれば国民のためになる。そう信じた京セラの社長、稲盛和夫氏は一九八〇年代、電気通信事業参入を決めた。料金の高さを疑問を抱き、KDDIの母体とあまは電一電電である。参入の際、京セラの創業以来の積立資金のうち一十億円を譲り、解任取締役会に求めた。乾坤一擲の勝負である。巨大企業NTTなどの戦い、アパレルの鉄塔を急いで建てた。



2010/06/20

十年後の料金は半分以上下がった。KDDIの大規模通信障害は発生から六十時間以上過ぎてようやく回復した。コロナ患者と保健所の連絡が途絶した。



2010/06/20

再発防止や補償など、信頼回復のために会社が今後やるべきことは多々。KDDIの社是は「皆高まる」「働機善なりや、私心なかりしか」といふ。勤機善なりや、ウーたりは通信事業に参入すべし。か、稲盛氏自身が自身に問いかけた言葉とされる。ほのめという心があれば、支持されたと参入を決断した。社是は今こそ真価が問われる。



2010/06/21



2010/06/20